

ひだかしんきん 地区内経済概況



まごころ ふれ愛

日高信用金庫

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

目

次

業種別総括		23年7月
-------	-------	-------

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
トピックス		8
インフォメーション		9

概 況

〔漁業〕

- ・ 7月の総水揚げは、さけます流漁、たら・すけそ漁で大幅に減少。いか漁は大幅増加するも、総漁獲量、金額ともに前年を下回った。今月から、いか漁、さんま漁が始まった。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 軽種馬生産業は、7月開催のセレクトセール、セレクションセールがあり、落札総額はそれぞれ91億円、18億円の結果となった。
- ・ 農業は、ミニトマト、アスパラ、いちごの出荷が活発となっている。
- ・ 花卉は出荷数前年を下回るも、金額は前年を上回った。
- ・ 畜産関係の黒毛和牛は、三石・えりも両地区総体の出荷状況は、頭数、金額で前年を下回った。

〔建設業〕

- ・ 7月の町発注工事（新ひだか〜えりも地区）は、件数、金額ともに前年を下回った。
- ・ 7月の管内における国・道・町発注公共工事の総請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は、前年を下回った。
- ・ 7月の建築確認申請件数（新ひだか〜広尾地区）は、前年を上回った。

〔小売業〕

- ・ コンビニの売上は、地域間に格差あるも前年比微減〜微増。
- ・ 一般小売店、大型店は冷菓、飲料水の販売が好調。
- ・ 衣料品は、下旬の天候不順もあって、夏物商品の売上は不振だった。
- ・ 家電製品は、テレビのデジタル放送への完全移行が終わり、チューナーは全国的に品薄状態。テレビの商品価格は低下傾向。
- ・ 新車登録台数（新冠〜えりも地区）は110台。11ヶ月連続で前年を下回っている。

〔雇用〕

- ・ 7月の月間有効求人倍率は、浦河地区では前年比、前月比マイナスとなっている。道内の雇用情勢は18ヶ月前年同月を上回り、震災の影響幅が小さくなっている。

〔企業倒産状況〕

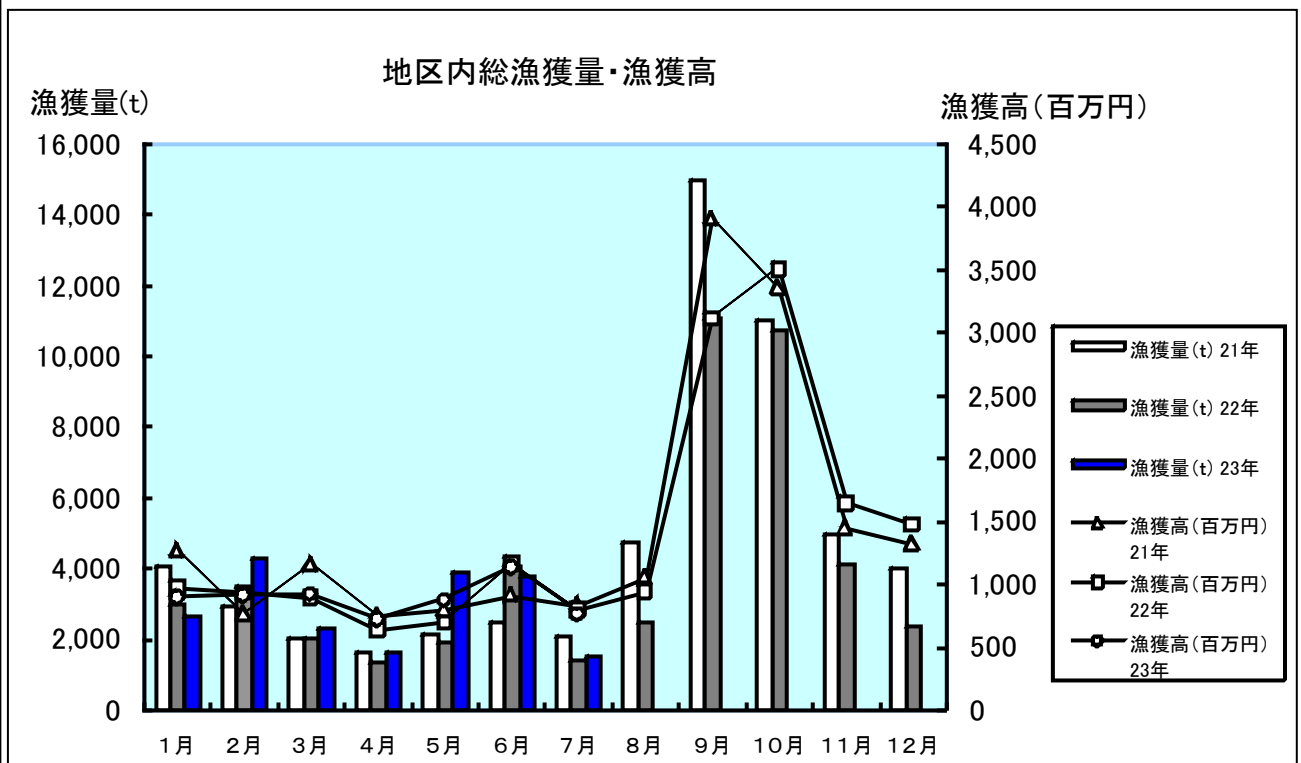
長期に及ぶ景況の厳しい状態から体力を落としている中小零細企業は多いとみられる。今後明るい材料がない状況の中では倒産件数が増加する可能性が窺える。

〔総括〕

漁業では漁獲量、漁獲高ともに前年を下回った。軽種馬生産業は、当地区ではセレクションセールが開催されたが、平均額は前年度を下回る厳しい結果となった。建設業では、国・道・町発注公共工事の総請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は前年同月を下回った。また新車登録台数は11ヶ月連続で前年を下回っている。このように、7月の地区内経済概況は、全体的に景気の低迷感が継続されている。

漁業・水産加工業

*〔沿岸漁業〕たこ、かれい漁等。〔沖合い漁業〕底曳き網、つぶ、毛かに漁等。
総漁獲量1,536 t・金額763百万円（前年同月比110 t 減・58百万円減）。



さけます流……………	247 t・	160百万円	(前年同月比 106 t 減・100百万円減)
定置網漁……………	51 t・	32百万円	(同 5 t 増・ 1百万円減)
かれい漁……………	97 t・	19百万円	(同 32 t 増・ 2百万円増)
たこ漁……………	192 t・	95百万円	(同 29 t 減・ 18百万円増)
つぶ漁……………	352 t・	162百万円	(同 25 t 減・ 19百万円増)
いか漁……………	353 t・	72百万円	(同 111 t 増・ 44百万円増)
たらすけそ漁…	23 t・	1百万円	(同 71t減・ 5百万円減)
さんま漁……………	38 t・	35百万円	(同 27 t 増・ 24百万円増)
ほっけ漁……………	10 t・	2百万円	(同 19 t 減・ 2百万円減)
昆布……………	81 t・	117百万円	(同 5 t 減・ 1百万円減)

- ・ 7月の水揚げは、さけます流漁とたらすけそ漁で大幅に減少し、総漁獲量、金額ともに前年を下回った。いか漁、さんま漁が始まり漁獲量、金額で前年を上回っている。
- ・ 日高東部地方では7月初旬、昆布漁が解禁となったが、天候不順で稼働日は少なかった。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

*〔軽種馬生産業〕

- ・ 7月11～12日「セレクトセール2011」開催。453頭上場、売却頭数358頭、落札総額91億7千万円、売却率73.2%。今年は活気ある取引となった。
18日～19日「セクションセール」開催。360頭上場、売却頭数201頭、売却総額18億4千万円、売却率55.83%。本年度は当歳馬の競りを止め、1歳馬のみとした。
平均額は前年度を下回り、やや物足りない取引となった。

〔農 業〕

- ・ 水稻、牧草、主要農産物は好天が続き順調に生育している。
- ・ 花卉は、出荷数は減少するも、1本当たりの平均価格は上昇した。
7月の生産本数は1,610千本(前年1,900千本)出荷金額118百万円(同112百万円)であった。

*〔畜産業〕

- ・ 黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数72頭(前年97頭)、金額2,823万円(同4,731万円)。価格は仔牛が35万円(前年同額)、肥育牛が57万円(同82万円)で取引された。えりも地区では10ヶ月素牛が出荷頭数45頭(前年49頭)、金額は1,560万円(同1,842万円)。価格は牡が40万円(前年43万円)、牝が28万円(同33万円)で取引された。

建設業

*〔公共工事〕

- ・ 7月の町発注(新ひだか～えりも地区)工事は件数46件(前年同月93件)・金額565百万円(同765百万円)。
- ・ 7月の管内の、国・道・町発注公共工事の総請負金額2,177百万円(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は前年同月を386百万円(15.1%減)下回った。

*〔建設業〕

- ・ 建築業は、業者間に受注格差あり、全体として稼働少ない。

*〔建築確認申請〕

- ・ 建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は当月16件(前年同月12件)、累計(4-7月)58件(同51件)。

木材・製材業

*〔木材〕

- ・ チップ材の出荷は総数量が 592 t (前年 682 t) で前年比 13% の減少、総金額では 9,291 千円 (前年実績 11,151 千円) 同 17% の減少。

*〔製材〕

- ・ 住宅建材中心に受注多くなり、プレカット材も稼動活発。東北地方の仮設住宅基礎材の受注もあり盛況。

卸・小売業

*〔卸売業〕

- ・ 野菜類は、北海道産主体の扱い。地場産は、ほうれん草、アスパラ、ミニトマト、しいたけ等。新ひだか町特産のミニトマト「太陽の瞳」は、好天に恵まれ、出荷好調。市場価格は高値で推移。

*〔小売業〕

- ・ 一般小売店、大型店ともに冷菓、飲料水の販売が好調。コンビニの売上は、地域間に格差あり、微減～微増。
- ・ 衣料品は、売行き悪く、全体的に低調。
- ・ 家電製品は、テレビがデジタル放送へ完全移行となり、地元小売店では、地デジ対応のアンテナ工事で忙しくなっている。チューナーは全国的に品薄となっている。
- ・ 新車登録台数(新冠～えりも地区)は、110 台で前年を 77 台下回り、11 ヶ月連続の前年割れとなった。
- ・ 飲食業は、各地でビール会などが催され賑わいを見せていたが、スナック等へ流れる客は少なく、低調な動きとなった。

倒産・雇用状況

* 〔管内の倒産〕

- ・ 7月の当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産件数は2件(前年同月0件)。
- ・ 7月の当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は3件(前年同月4件)、負債額で25百万円の増加となった。

* 〔道内の倒産〕

- ・ 7月の北海道の倒産状況は、34件の負債額150億3千万円。前年同月比で5件減少、7か月ぶりに前年同月を下回るも、負債額では52億9千万円の増加となった。

* 〔全国の倒産〕

- ・ 7月の全国の倒産状況は、1,081件の負債総額2,209億1千万円。前年比で15件増となり、3か月連続で前年同月を上回った。7月の「震災関連」倒産は68件発生している。

* 〔雇用〕

- ・ 7月の浦河地区の月間有効求人倍率(0.51倍)は、前年比、前月比ともそれぞれ0.05、0.04ポイントの低下となった。
- ・ 全道の月間有効求人倍率(0.42倍)は前年比0.04ポイント、前月比でも0.02ポイント改善の動きとなった。

その他

* 管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

7/2	第13回	中山グランドジャンプ	(J.G I)
		マイネルネオス号 (新冠町 ビッグレッドファーム殿生産)	
7/10	第16回	プロキオンステークス	(G III)
		シルクフォーチュン号 (新冠町 中地義次殿生産)	
7/17	第11回	アイビスサマーダッシュ	(G III)
		エーシンヴァーゴウ号 (浦河町 栄進牧場殿生産)	
7/24	第47回	農林水産省賞典函館記念	(G III)
		キングトップガン号 (新冠町 北星村田牧場殿生産)	
7/30	第13回	小倉サマージャンプ	(J.G III)
		ドングラシアス号 (新冠町 川島牧場殿生産)	

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成23年7月現在)

(単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前 月 比	世 帯 数	前年同月比	前 月 比
平 取 町	5,619	-45	3	2,601	0	0
日 高 町	13,732	-75	2	6,650	8	2
新 冠 町	5,843	-14	2	2,655	38	3
新ひだか町	25,392	-364	-17	12,282	-44	-4
浦 河 町	14,032	-232	-5	6,999	-69	-1
様 似 町	5,117	-137	1	2,333	6	10
え り も 町	5,370	-156	-39	2,172	-24	-12
日高地区合計	75,105	-1,023	-53	35,692	-85	-2
広 尾 町	8,011	-88	-8	3,537	25	2
大 樹 町	6,009	-47	-6	2,637	5	0
日高・十勝地区合計	89,125	-1,158	-67	41,866	-55	0
札 幌 市	1,903,622	7,309	1,092	974,370	11,729	952
江 別 市	121,696	-478	-4	53,810	357	49
石 狩 市	60,762	-290	-5	26,509	198	-6
北 広 島 市	60,522	-184	1	26,101	159	13
恵 庭 市	68,873	153	38	30,524	288	18
千 歳 市	94,113	603	207	44,958	627	243
石狩地区合計	2,309,588	7,113	1,329	1,156,272	13,358	1,269
苫 小 牧 市	174,012	16	45	83,426	976	91
厚 真 町	4,862	-45	-12	2,047	-5	-5
む か わ 町	9,614	-162	-21	4,486	-19	-7
胆振地区合計	188,488	-191	12	89,959	952	79
営業区域合計	2,587,201	5,764	1,274	1,288,097	14,255	1,348

(資料所：斜町村)

2 労働需給状況(平成23年7月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	506	52,675	-10.44	10.28	-13.36	-1.79
月間有効求職者数	988	125,576	-1.50	1.12	-6.17	-6.37
月間有効求人倍率	0.51	0.42	-0.05	0.04	-0.04	0.02

(資料所：浦河職業安定所)

3 建築確認申請(平成23年7月)

(単位：件)

		件 数	前 年 同 月 比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	16	4	2
(新ひだか町～広尾町)	23/4～23/7 累計	58	7	

(資料所：斜町村)

4 企業倒産状況(平成23年7月)

(単位：件、千万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	3	43	-1	2	建設業2件、卸売1件	苫小牧市1件、新冠町1件、新ひだか町1件
うち新冠町～えりも町	2	36	2	36		
北 海 道	34	1,503	-5	529		
全 国	1,081	22,091	15	-5,442		

(資料所：札幌商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成23年7月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前 年 同 月 比	前 月 比	残 高	前 年 同 月 比	前 月 比
120,115	-0.60	0.06	59,390	-6.90	1.81

(資料所: 浦河・静内金融総合)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	23年7月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	297	-1.66	-30.77
交換金額	823	-10.15	-0.84
不渡り手形枚数	4	—	-77.78
不渡り手形金額	14	—	55.56

(資料所: 浦河・静内金融総合)

7 乗用車新車登録台数(普通・小型乗用、軽自動車(軽トラ含む))

(単位: 台)

町 名	23年7月の 登 録			23/1月～23/7月迄の累計	
	台 数	前 年 同 月 比	前 月 比	台 数	前 年 同 期 比
新 冠 町	8	-14	-10	90	-55
新ひだか町	57	-22	3	372	-158
浦 河 町	28	-17	-10	215	-68
様 似 町	9	-16	-13	103	-16
え り も 町	8	-8	-6	79	-46
合 計	110	-77	-36	859	-343

(資料所: 自販車室蘭支部、室蘭軽自動車協会)

8 気象情報(札幌管区気象台発表)

7月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比		
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間
浦 河	18.4	146.0	160.2	1.2	100.3	146.3
広 尾	17.6	116.5	151.4	1.7	67.5	144.7

平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。

(資料所: 日本気象協会)

9 各町の水道使用量(平成23年7月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業一般用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	104,248	—	49,793	—	154,041	—
新ひだか町三石	33,259	-12.4	19,806	-2.9	53,065	-8.9
浦 河 町	65,544	-2.6	28,387	-8.6	93,931	-4.5
様 似 町	27,526	-3.7	12,200	-16.1	39,726	-7.5
え り も 町	26,623	-4.1	11,555	-13.7	38,178	-7.2
広 尾 町	37,039	-1.9	16,131	2.1	53,170	-0.7

* 広尾町は23年6分

(資料出所: 各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。

今回は、水産関係者による代表的な取り組みについて紹介します。

こだわりの日高昆布、今が盛漁期です！

～日高昆布とは～

日高昆布は正式名称をミツイシコンブといい、道南太平洋側から釧路地方の一部にかけて分布しています。北海道では良いダシがとれるマコンブや、食べるのに適したナガコンブなど、さまざまな種類の昆布が採れますが、ミツイシコンブはダシもとれて食べても美味しい、万能型の昆布と言われています。

日高地方での昆布の採り方には、磯船で沖に出て、岩などに付着している昆布をとる「採り昆布」（7月から10月ごろ）と、時化などで岩からはがれた昆布を採る「拾い昆布」（周年）がありますが、どちらも漁師さんが「竿」や「かぎ」などの簡易な道具を使って、手作業で採っています。このように採られた昆布を乾燥させるため、夏になると浜一面に昆布が敷きつめられた状態を目にすることがありますが、この光景は日高管内を代表する夏の風物詩ともなっています。



（写真1：昆布の乾燥風景）

～取り組み～

日高管内では、以前から物産展や各種イベントをはじめ様々な方法で日高昆布のPRが行われてきましたが、平成20年から、様似町の漁業者が中心となって、日高昆布の特徴や食味を研究したり、日高昆布の魅力と知名度向上を図ることを目的に、日高昆布フォーラムを開催しています。当初は町内での開催でしたが、より多くの人に知ってもらおうと昨年は札幌で開催しました。日高昆布の直売はもちろん、ホテルのシェフや地元漁協の女性部の方々が日高昆布を使った料理を作り、来場者に味わってもらったり、昆布採りの道具や昆布について説明したパネルの展示のほか、漁業者とシェフによるパネルディスカッションを行うなど、生産者の苦勞や想いととも、昆布の素材の素晴らしさを紹介することができました。



（写真2：パネルディスカッションの様子）



（写真3：試食会の様子）

北海道は全国の昆布の生産量の9割以上を占めていますが、消費量はあまり多くありません。昆布は食物繊維やうま味成分のグルタミン酸を多く含んでいる体に良いおいしい食品ですので、皆さんもコンブ干しの光景を見かけたら、太陽の光や浜風をいっぱい浴びた日高昆布を思い出して、晩ごはんのメニューに昆布料理を加えてみてはいいかでしょうか？

～問い合わせ先～

日高振興局産業振興部水産課 TEL:0146-22-9321

インフォメーション

※「東北地方太平洋沖地震」の義援金取扱中！

- ◎ 取扱期間：平成23年3月15日(火)～平成23年9月30日(金)まで
- ◎ 寄付先：日本赤十字社
- ◎ 手数料：無料
- ◎ 受領書：受領書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「創立90周年記念教育ローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年1.90%（保証料は別途加算）

- ◎ 取扱期間：平成23年8月1日(月)～平成24年4月27日(金)まで
- ◎ 資金使途：1年分の就学納付金、就学にかかる付帯費用、教育関連借入の借換資金。
- ◎ 融資金額：500万円以内。
- ◎ 融資期間：最長10年以内。
- ◎ 返済方法：毎月元利均等又は元金均等返済。ご融資額の50%まで半年毎ボーナス併用償還も可能。元金据置期間は卒業予定年月まで、かつ4年7ヶ月を限度とします。
- ◎ 保証料：保証会社の定めによる料率。保証料が別途かかります。
- ◎ 融資対象：満20歳以上の方で、「保証会社」等の保証が得られる方。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。

ATM等のサービスを臨時休止させていただきます。

コンピューターシステム更改のため、ATM等のサービスがご利用いただけなくなります。お客様には、大変ご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、お引出、お振込み等、お早めにご準備頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

**ATM等サービス臨時休止日 平成23年
9月17日(土)・18日(日)・19日(月・祝)**

サービスを臨時休止する信用金庫一覧

横志信用金庫・江差信用金庫・遠軽信用金庫・滝川信用金庫・小樽信用金庫
帯広信用金庫・北空知信用金庫・北見信用金庫・網走信用金庫・大地みらい信用金庫
伊達信用金庫・函館信用金庫・日高信用金庫・北星信用金庫・北門信用金庫
留萌信用金庫・稚内信用金庫

休止させていただくサービス

- すべてのお取引・当金庫及び他金庫のATMでのお取引
 ・ゆうちょ銀行、他の提携金融機関及びセブン銀行のATMでのお取引
 ・デビットカードサービスのご利用
 ・インターネットバンキングシステム
 ・マルチ決済ネットワーク(ペイジー)
 ・テレホンバンキング
 ・アンサー、ホームバンキング
 ・口座振替受付サービス



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本 店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1—4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45～18:00

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00～17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00～17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00～16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00～18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロアー

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・祝日 10:00～19:00 日曜 9:00～19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロアー

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00～19:00

歌笛出張所 ATM 日高郡新ひだか町三石歌笛 (旧歌笛支店)

店外 ATM 営業時間 平日 9:00～18:00 土曜 9:00～14:00



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4114

FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>